

市下水処理場における汚泥の放射性物質濃度等の測定結果（令和８年度）

東京電力福島第１原子力発電所の事故後、福島県内の下水処理場の汚泥等から比較的高濃度の放射性物質が検出されたことを受けて、大和市内２ヶ所の下水処理場（北部浄化センター、中部浄化センター）における放射性物質濃度等の測定を行っています。

- １．下水処理場所在地
北部浄化センター：大和市下鶴間２６９８番地
中部浄化センター：大和市深見３８１１番地

２．測定結果

（１）脱水汚泥

Bq：ベクレル

下水道施設名	試料採取日	分析結果(Bq/kg)				備考
		放射性ヨウ素 131	放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム合算値 (Cs134+Cs137)	
北部浄化センター	令和8年 4月28日	不検出	不検出	不検出	不検出	湿潤
	令和8年 5月19日	不検出	不検出	不検出	不検出	湿潤
	令和8年 6月16日	不検出	不検出	不検出	不検出	湿潤
	令和8年 7月21日	不検出	不検出	不検出	不検出	湿潤
中部浄化センター	令和8年 4月28日	11	不検出	不検出	不検出	湿潤
	令和8年 5月19日	不検出	不検出	不検出	不検出	湿潤
	令和8年 6月16日	不検出	不検出	不検出	不検出	湿潤
	令和8年 7月21日	不検出	不検出	不検出	不検出	湿潤

（２）焼却灰

Bq：ベクレル

下水道施設名	試料採取日	分析結果(Bq/kg)				備考
		放射性ヨウ素 131	放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム合算値 (Cs134+Cs137)	
北部浄化センター	令和8年 4月17日	不検出	不検出	23	23	
	令和8年 5月13日	不検出	不検出	25	25	
	令和8年 6月12日	不検出	不検出	25	25	
	令和8年 7月17日	不検出	不検出	20	20	

（３）廃砂

Bq：ベクレル

下水道施設名	試料採取日	分析結果(Bq/kg)				備考
		放射性ヨウ素 131	放射性セシウム 134	放射性セシウム 137	放射性セシウム合算値 (Cs134+Cs137)	
北部浄化センター	令和8年 4月17日	不検出	不検出	不検出	不検出	
	令和8年 5月13日	不検出	不検出	10	10	
	令和8年 6月9日	不検出	不検出	10	10	
	令和8年 7月17日	不検出	不検出	不検出	不検出	

（４）放流水

北部浄化センター、中部浄化センターとも不検出でした。
令和8年7月21日

３．空間放射線量の測定結果

μSv：マイクロシーベルト

下水道施設名	測定日	測定値(μSv/h)				備考
		東	西	南	北	
北部浄化センター	R8年 4月24日	0.049	0.042	0.052	0.032	
中部浄化センター	R8年 4月24日	0.042	0.046	0.030	0.054	

※【測定機器】

環境放射線モニタ（株堀場製作所製PA-1000）

なお、これらの測定機器は簡易型測定機器であり、神奈川県公表の測定値とは単純に比較することはできません。

【測定地点】

各浄化センター敷地境界付近の東西南北４地点を地表より１mで測定。

４．今後の対応

- 平成２３年６月１６日付けで国から示された「放射性物質が検出された上下水処理等副次産物の当面の取扱いに関する考え方」及び平成２４年１月１日付けで施行された「平成２３年３月１１日に発生した東北地方太平洋沖地震に伴う原子力発電所の事故により放出された放射性物質による環境の汚染への対処に関する特別措置法」など関連法令の基準に沿って、引き続き対応していきます。
- 焼却灰に含まれる放射性物質濃度は、100Bq/kg以下で横ばいとなっておりますので、可能な限り資源化を進めていきます。
- 今後も、測定結果については、市ホームページを通じ公表を行っていきます。

<問い合わせ>

水質管理センター（北部浄化センター）
大和市下鶴間２６９８番地
電話：０４６－２６０－５７９１